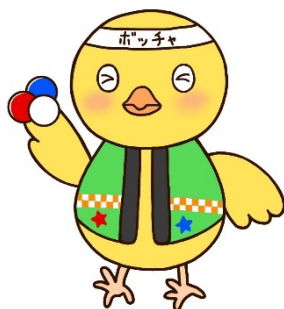


だんないの道

第57号



2023年11月13日発行

発行者:NPO 法人 CIL だんない

代表者:美濃部裕道

連絡先:〒529-0423

滋賀県長浜市木之本町千田681番4

TEL :0749-50-3639

E-mail:info@cil-dannai.jp

代表あいさつ	・・・P1	地元のイベント「長浜大園遊会」に参加して	・・・P3
滋賀県ピープルファーストあつまろう会 最近の活動報告	・・・P4	「子どもまんなか企画 2023」を終えて	・・・P5
あくてい部インフォメーション	・・・P6	活動報告	・・・P6
ちょこっと紹介！ だんないブログ。	・・・P9	編集後記	・・・P16

代表あいさつ

「秋の夜長」と言いますが、最近、夜中にお腹が減り、目が覚めることがあります。「まだ2時か。介助者が来るまで5時間あるな」と、少々ひもじい思いをしています(笑)。そこで、枕もとになにか食料を忍ばせておこうかと考え始めました。チーズ、菓子パン、しゅうまい…。介助者がいなくても、食べられる食べ物を探しています。おススメがあれば是非教えてください。「まあ、食欲があるということは健康ということなのかな」と自分の中で前向きに捉えています。

さて、企画やイベントが盛りだくさんだった夏と秋が終わろうとしています。だんないでは、コロナ前に近い活動状況に戻り、ありがたいことに活動に明け暮れる毎日を送っています。「子どもまんなか企画 2023」という計画も、すべて滞りなく開催することができました。ブログの更新も活動が多すぎて、なかなか追いつかないこともあります。皆様からは、「美濃部の投稿は長すぎる」という声をいただくこともあります(笑)

それでも、書き残すことは大切だという思いから、できる限りブログ更新という形で「書き残す」ということを意識的に取り組んでいます。こうすることで、ひとりよがりの活動に終わらず、

だんないとして取り組んでいる意識を、他のメンバーに共有できればと思っています。

また、以前よりも「書き残す」ようになった理由として、周囲の方々に、私たちが何を目指し、どのような取り組みを行っているのかということをもっと伝えなければという思いもあります。未だに、「だんないはデイサービスで障害者を預かっているところ」と誤解されているご近所さんもおられます。設立当初には、「ここは喫茶店ですか？」と訪ねてこられた方がいたことも思い出されます。そのようなご近所さんに対して理解を進めたいという思いもありますが、「障害者は、ほどこしの対象」という地域や社会の固定観念を突き崩していきたいと、ブログの更新に力を入れるようになりました。

どんなに充実した活動をしていても、それが地域や社会に広まっていかなければ、CILの活動としてあまり意味がありません。「誰もが生きやすい社会をつくっていこう」とうたっているのであれば、そのような地域になるように絶えず発信していく姿勢が求められるのだと思います。

そしてもうひとつ、私の中で「書き残す」ことに大きな意義があると思うポイントがあります。それは、自分の考えや感情が整理できることです。活動に明け暮れる日々が続くと、「何のためにやっているのか」など活動本来の目的が失われがちになってしまいます。いつのまにか、「活動をこなすための活動」というように、目的が本末転倒になってしまう時がよくあります。そのようなときに、一つ一つの活動についてしっかりと振り返り、自分がどう感じたのかを書き残すことが大事だと思います。こうすることで、自分の中でかみしめ、次への展開に積み上げていける気がします。

ブログに書き残すことは、あまり得意ではありません。しかし、「メンバー同士での共有」、「地域社会にある固定観念の突き崩し」、「次の展開への積み上げ」という3つの大きな意義があると考えています。このようなポイントを意識しながら、今後も企画やイベントのブログを書き残していきたいと思います。

さて、ここ最近、「美濃部の休日」という日を設定し、完全フリーの一日を入れるようにしています。街ブラをしたり、アパートでゴロゴロしたり、リフレッシュしています。そろそろ紅葉シーズン。京都にでも行こっかな…

美濃部 裕道 (みのべ ひろみち)

寄稿

地元のイベント「長浜大園遊会」に参加して

マルチスイッチ 木村 寛子 (きむら ひろこ)

2023年10月14日(土)長浜大園遊会が開催され、車椅子ユーザーも大勢で参加させていただきました。初めての参加は4年前。コロナ禍でもあり、当時は「きものDE長浜」というイベントで、期間中に自由に参加する催しに2人で参加させていただきました。

その時もお天気にも恵まれ、また、地元の方々の優しさに包まれた記憶があります。

そして今年も、この催しに自立支援協議会 権利擁護・虐待防止班ソーシャルアクションの一環で、ウォーキングイベントを兼ねた啓発活動として、車椅子ユーザー7名、ソーシャルアクションのメンバー5名で参加しました。その他にも当日のスタッフとして、大勢の方にご協力いただき、なんともにぎやかで艶やかな一日となりました。

着物の制作にもお世話になった、きものサロン創夢の方にご協力いただいて、さざなみタウンで着付けをしていただきました。昨年もお協力いただいたメイクアップさんにも来ていただき、メイクアップ、ヘアメイクもしていただいて、皆さんキラッキラの笑顔を見せて下さいました。

そこから自由に街を練り歩き昼食を済ませ、えきまちテラスに集合。写真撮影を行って、抽選会場の大通寺までウォーキングを行いました。

道ゆく人が振り返り声をかけてくださいます。「素敵」「似合うわぁ」「いいね!」と。

参加者もスタッフもみんな笑顔で返します。そして、大通寺にて抽選会に参加。開催前をお願いしていたこともあって、砂利の一部を車椅子が通れるよう工夫をしていて下さいました。みんな、息をのんで抽選を見守っていました。大物商品は逃したものの、素敵な商品をたくさんgetされてましたよ♡

今回で4回目となる長浜大園遊会への参加。毎回お天気にも恵まれ、人にも恵まれ、地元の暖かさにも恵まれ、なんかみんな持ってるな〜と感じずにはられません。

「みんな、晴れ男DE晴れ女」これは、毎回参加して下さる参加者の方の言葉です。

そして、今回のイベントで最も強く感じたのは、楽しむ事の強さです。参加者の皆さんからの楽しむ声はもちろん、協力して下さったスタッフの方からも、「楽しいイベントに参加させていただいて、ありがとう」という言葉をたくさんいただきました。これは、予想もしなかった言葉ですが、大変嬉しかったです。と共に、「楽しむ」ということは、とても力強く魅力的なことなのだと感じました。みんなが心から生き生きと楽しんでいる姿で、地元のイベントに参加することは、なによりの啓発になったに違いありません。

ん。

参加して下さった当事者の皆さんをはじめ、ご協力していただいたスタッフの皆さん、あたたかく迎えて下さった地元の皆さん、本当にありがとうございました。

このような活動の一つ一つ積み重ねることで、共に暮らす楽しさをみんなで実感出来たらいいなあと思いました。



職員リレートーク

滋賀県ピープルファーストあつまろう会 最近の活動報告

前田 貴行 (まえだ たかゆき)

今年は大阪でピープルファースト大会がありました。大会1日目は全体会で、海外ゲストの話と質疑応答があり1日目は終了後、交流会があり2日目に分科会がありました。今回は交流会と2日目は事務所の予定で参加できませんでした。去年の北海道大会は他にイベントが入ってしまい参加できませんでした。

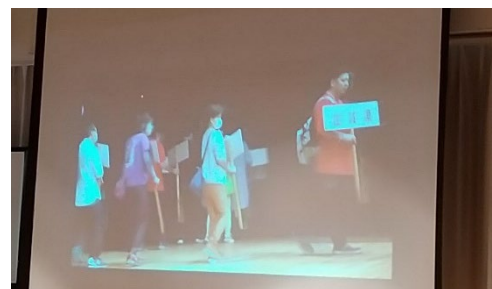


会場内の様子

大阪大会はコロナ後初の大型集合型で、久しぶりに仲間やみんなにあい元気にしておられました。

1200人越えの参加者で、しせつかいたい(「入所施設をなくそう!」)の強いメッセージや思いを感じました。

今年のピープル大阪大会では、初めて滋賀県代表でプラカードを開会式で持たせていただきました。



プラカードを持って入場!

来年の大会は奈良であり、来年も参加できるようにしたいです。

さらに11月3日に滋賀県ピープルファーストあつまろう会で仲間とさつまいもデザートを作ってみんなで食べて楽しむ企画をしました。

体調を崩して参加できなかった方もいましたが、とても美味しく作れて楽しむことができました。

来年は、みんなでいろんな企画を考えていき参加者も増えていけたらいいなと思います。

「子どもまんなか企画 2023」を終えて

五十嵐 美里（いがらし みさと）

昨年からだんないのイベント企画が次々に再開しそれに関わらせてもらうことが増えました。

そして今年は、地域の子どもさんと交流を図り、ここでしか味わえない5月~10月の一連 イベントを実施しながら、障害理解を進めようという意味も含めた「子どもまんなか企画 2023」という計画をだんない企画部で立てての実施でした。

5月サツマイモ苗植え、8月夕涼み会、9月だんない祭り、サラダパンカップ、10月サツマイモ掘り、そして地域活動関係について書いた「だんないかわら版」を発行しました。絵はがき交換やお茶体験で子どもさん達とおばあさん達の交流ができたことと、どのイベントも地域の子どもさん達だけではなくお年寄りの方々や、ご協力をしてくださった方々、だんないの当事者さん、だんないスタッフが「みんながごちゃまぜで」楽しめたところも良かったと感じました。

その中でも私個人として嬉しかったことは、だんない祭りの前日にイベントの告知の町内放送をさせていただ

いた後、イベントに来てくださった方々に「昨日聞いたよ」「放送良かったね」などのお声かけをしてもらえたことでした。また来年もおもしろいイベント企画ができたらなと思います。関わってくださった皆さん、ありがとうございました！



あくてい部
インフォメーション

10月11日、滋賀県旧優生保護法情報公開請求訴訟控訴審を傍聴しました。

大阪高等裁判所には今回初めて行ったのですが、まず手荷物検査が嚴重なことに驚きました。法廷内も広く、座席とは別に車椅子がそのまま入れるスペースがあり、なんと一番前で美濃部さんと横並びで傍聴することが出来ました。大津地方裁判所で行われていた裁判にも同行し、傍聴していたのですが、その時は美濃部さんとは別々の席で離れてしまっていたので、「ここは座席固定じゃないから、いいですね」と裁判が始まる前、お話ししたりしていました。

正直、裁判中は内容を聴いていても、いつものごとく全然分かりませんでした。午後から行われた説明会で今回の裁判について詳しくお話していただき、ようやく「そういうやりとりをされていたのか」と分かりました。10月16日には、優生保護法問題の全面解決をめざす全国連絡会共同代表の利光恵子さんにだんない職員研修をしていただきました。強制不妊手術、法の範囲を超えた措置、優生手術申請書に記載された申請理由。こうした実態について裁判や研修を通じて知る度に、だんないに来る以前は「良くない考えだ」とぼんやり認識していた優生思想の恐ろしさを感じます。 <だんない社会部>

活動報告

7月1日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域生活塾
2日	職員研修「地域で支えあう交通システムをどう作るか」
5日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 事務局会議 inさざなみタウン
6日	国体彦根会場 UD 会議
7日	バリアフリーに向けた現地視察会 in HATOスタジアム 七夕企画「七夕☆願いを叶える日」
10日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 学卒運営会議 inさざなみタウン
12日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会運営委員会会議 人材プロジェクト
13日	長浜市健康推進委員 ボッチャ研修 in伊香ツインアリーナ
14日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 社会資源マップ作成プロジェクト 長浜米原しょうがい者自立支援協議会 学齢期班
15日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域生活塾 みんなスナック
16日	「これからの学校と社会を変えていく」シンポジウム
17日	だんない BBQ 元気マンサロン
18日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域移行推進班 inあそしあ
19日	企画会議 啓発活動(黒壁調査)
20日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 重介護医療ケア検討班 in神照まちづくりセンター
21日	住居介護連絡会 生き生きサロン
23日	ネイルサロン
24日	ピアピア

25日	関西万博2025の開催を機に、大阪まるごとバリアフリーを実施しよう！学習会
26日	米原権利会議 inゆめホール
27日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護虐待防止班
30日	電動車椅子サッカー リュートスター練習会
8月2日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護虐待防止班 inさざなみタウン
3日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 あるべき姿検討班
4日	だんない夕涼み会
5日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域生活塾
9日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会運営委員会会議 人材プロジェクト
10日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 ライフステージ専門性部会 企画会議
12日	千田納涼祭
16日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会運営委員会 inさざなみタウン GH 評価会議
17日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 重介護医療ケア検討班 in神照まちづくりセンター
18日	生き生きサロン 施設連絡会
19日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域生活塾 バクバクの会講演会 in滋賀 ピアザ近江 みんなスナック
20日	「ともに学ぶ居場所をめざして」学習会
21日	元気マンサロン
22日	企画会議
23日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 当事者サポーター推進班 inさざなみタウン
24日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護虐待防止班 inさざなみタウン 米原障がい計画 in米原市役所
25日	ピープル企画 木之本縁日・花火
27日	ネイルサロン
28日	長浜市成年後見ネットワーク会議 inまちづくりセンター
29日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 社会資源コア会議 inえがお
9月2日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域生活塾 福祉とデザイン研究会
6日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 事務局会議 inさざなみタウン
7日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 虐待防止研修 企画会議
8日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 社会資源マップ作成プロジェクト
9日	「共生社会サポーター」制度についての滋賀県との協議 滋賀県社会福祉審議会 傍聴
10日	電動車椅子サッカー リュートスター練習会
11日	ピアピア 第二回 滋賀県障害者施策推進協議会会議
12日	ネイルサロン
13日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会運営委員会会議 人材プロジェクト だんマル会議
14日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 生活の充実部会
15日	法人代表者連絡会 生き生きサロン

16日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域生活塾 みんなスナック
17日	だんない祭り
18日	元気マンサロン
21日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 社会資源部会
22日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 学齡期班 長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域移行推進班 inタウンホーム
24日	サラダパンカップ 2023
25日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 全体会・映画『道草』上映会
27日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 当事者サポーター推進班 inさざなみタウン
28日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護虐待防止班 inさざなみタウン 長浜市地域福祉活動計画推進委員会
10月2~ 3日	ひだまり重度訪問介護従事者研修
4日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 事務局会議
5日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 あるべき姿検討班
7日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域生活塾
10日	長浜身体障害者福祉協会懇談会 企画会議
11日	滋賀県旧優生保護法情報公開請求訴訟控訴審傍聴
12日	米原市障害者計画等審議会
13日	第28回ピープルファースト大会 in大阪
14日	長浜きもの大園遊会
15日	ネイルサロン 千田子ども会さんとのさつまいも掘り
16日	職員研修「優生思想と現代」
17日	だんマル会議 啓発活動(黒壁スクエア)
18日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会運営委員会
19日	北郷里小学校講演
20日	放デイ・児童発達支援連絡会 生き生きサロン
21日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域生活塾 みんなスナック 木之本福祉懇親会 ふらっとステッカー
22日	優生保護法による被害者とともに歩む大学習会 in京都
23日	元気マンサロン
24日	長浜小学校講演
25日	長浜北小学校講演会 長浜米原しょうがい者自立支援協議会 当事者サポーター推進班
26日	長浜市地域福祉活動計画推進委員会 長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護虐待防止班 見守り支援検討会
27日	千田自治会の防災研修会
30日	ピアピア



npodannai



npodannai 8月4日、子どもさん向け企画「だんない夕涼み会」を開催しました。

宝探し&介助体験、まきはんこさんによる絵はがき作り、ポッチャ体験、花火、おもちゃ展示会など、盛りだくさんの内容で楽しい時間を過ごしました！夕食では、地域の方々が手作りカレーを振る舞っていただきました。おいしいカレーやスイカに大満足でした♪

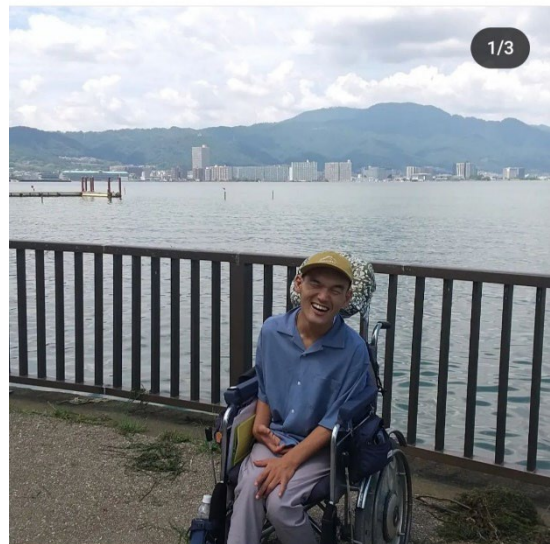
子どもさんたちとの色々な体験を通して、ほかでは味わえない、ひと夏の思い出となりました。

暑期中、関わってくださった全ての皆様に感謝申し上げます！

次は、だんない祭りで会いましょう！！



npodannai



1/3



npodannai 8月19日、ピアザ淡海でバクバクの講演会「呼吸器をつけて地域へ出よう！自分らしい暮らしを求めて～自立ってなに？～」に参加しました。

第一部では、住谷理香さんがお母さんの立場として、医療的ケアが必要な子供を育ててきた経験から、今の活動や考えていることなどを話されました。

第二部では、滋賀県の呼吸器ユーザーの方を中心に、これまでの学校生活や現在や今後の生活について報告されました。

意思表示をつかみにくい方を、どのようにその人らしい人生にサポートしていくかという難しさと、葛藤するご家族の思いが垣間見えました。また、滋賀県の共生教育の未熟さも感じました。今後、滋賀県でも医療的ケアのある人も地域の学校に行けたり、自立生活が出来たりする環境が整えられたらいいなと考えさせられました。



npodannai



.....地が「いいね！」しました

npodannai 8月12日、千田納涼祭に参加しました。4年ぶりの開催。今回は、コーナーの一つをまかせていただき、ポッチャコーナーを担当しました。10名ほどの子どもさんが、ポッチャをアレンジした「ポッチャピンゴ」を楽しんでくれました。僕らも、ビールやたこ焼きをほおぼりながら、お祭り気分を堪能しました！
やっぱり千田はイイナ☆シ

npodannai



が「いいね！」しました

npodannai 8月19日、マルチスイッチ木村さんが「みんなで作るスナック〇わ」を開催されました！今回で9回目となったスナックの開催でしたが、今回も参加者の皆さんはママとマスターとのトークをとっても楽しまれておられました。また、参加者さん同士の交流もあり盛り上がりました！ママとマスター、参加者の皆様、ご協力の方々、その名前のとおり「みんなで作るスナック」なんだと毎回一緒に関わらせていただいている感じがします。これからも皆様楽しんでいただけるようなスナックをみんなで作ってあげていきたいです。



が「いいね！」しました

npodannai 8月26日、「ピープル企画 木之本縁日&花火大会」を開催しました。暑さが続く日中に、木之本縁日で焼きそばやたこ焼き、ペーカステラなどを買ってきてもらって、夜にみんなで食べました。暗くなってからは、手持ち花火で楽しんだ後、木之本大花火大会をだんだん歩いてすぐの田んぼ道から観ました！夏の終わりを感じさせる、何とも言えないひと時でした。

npodannai



npodannai 8月20日、大津のコラボしが21まで学習会「ともに学ぶ居場所をめざして」に参加してきました。

第1部では、奈良教職員組合の有澤敏之さんから、ともに学ぶ実践取り組みについて報告を聞きました。インクルーシブ教育を進める上では、学校や教師の「ともに学ぶ居場所をめざす」意識と、子どもを理解しようと向き合う姿勢が大切であるということを考えさせられました。

第2部では、フロア参加型でのディスカッションを通して、滋賀のインクルーシブ教育の現状や課題について考えました。

圏域によってインクルーシブ教育についての意識や水準はさまざま、学校によってもばらつきがあることを実感しました。

管理職や教師の考え方や姿勢によって左右される気がしました。

いい先生に出会えるかどうか、ともに学べるのかの分かれ目ではないかと複雑な思いになりました。

この2日間、インクルーシブについて、いろいろな角度から考えさせられました。

滋賀のインクルーシブの未熟さを目の当たりにした2日間でした。

ともに学ぶことが普通になる滋賀県になればと願うばかりです。



npodannai 9月25日、長浜米原しょうがい者自立支援協議会の全体会で、「道草」の上映会がありました。

自閉症と重度の知的障害があり、自傷・他害といった行動障害がある人の、重度訪問介護を利用しての地域生活を描いたドキュメンタリー映画です。介助者や家族との関係をリアルに描きながら、自由な地域生活を制限する権利は誰にもないのだという強い意識をもって関わる周りの支援者たちの葛藤がにじみ出ていました。

4年前に企画していましたが、コロナの影響で取りやめとなっていたので、今回の上映会の実施には喜びが一入でした。

長浜市と米原市から民生委員さんも70名ほど参加され、真剣にメモやアンケートを書いておられるのが印象的でした。

障害者の地域生活への理解が、さらに進むことを願うばかりです。



npodannai 9月17日、だんない祭りを開催しました。

天気にも恵まれ、爽やかな雰囲気で行っていただきました。

出演者とスタッフを含め総勢60名ほどで、着付け体験、お抹茶体験、コンサート、絵はがき交換、どれも和やかに流れていきました★

お昼ご飯も好評で、最高のひとときを過ごすことができました。

だんない祭りの開催で、コロナ前に実施していた全ての大きなイベントを行うことができました。

地域の方々と、職員に感謝しつつ、これからも地域に貢献できる企画を展開できればと思います。



npodannai 9月24日、昨年に引き続き木之本小学校において、電動車椅子サッカー・ボッチャ体験会「第5回サラダパンカップ」を開催しました。

事前申し込みでは小学生1名と、少ないかなと不安でしたが、実際には10名近く参加いただきました。今回は、聖泉大学の方によるモルック体験もしていただき、盛りだくさんの内容となりました。

そして今回も、長浜市スポーツ推進委員の皆様が運営のお手伝いをしていただきました。

聖泉大学の方と、スポーツ推進委員の方のご協力により、さらに大盛り上がりのサラダパンカップとなりました。

加えて、今年も特別協力として関わっていただいた、つるやパンの西村さんからは、サラダパンやラスクのご提供もいただいて、大満足の日となりました。

ご参加・ご協力いただきました全ての方々に、心より感謝申し上げます！



npodannai



他が「いいね！」しました

npodannai 10月2日～3日、米原市にある、ひだまりさんで重度訪問介護従事者研修があり、講師としてお招きいただきました。

この2日間で、重度訪問介護の制度が作られてきた歴史や、重度訪問介護サービスの特徴、サービス提供する上でのポイント、障害者差別解消法・滋賀県条例のことなどを伝えました。

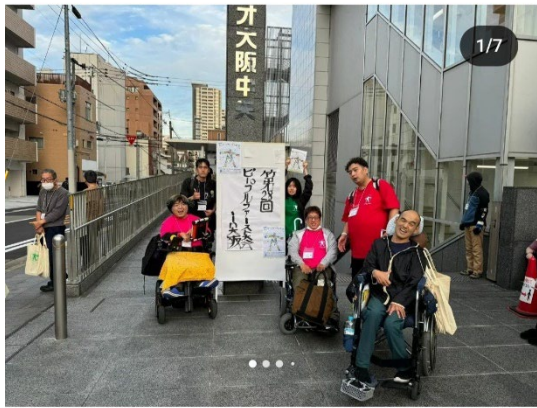
2日目は、食事介助体験や電動車椅子体験など盛りだくさんの内容で、受講していただきました。

この講座を通して、「利用者に、いかに生活の主導権を持ち続けてもらうかが重要である」ということを伝え続けてきたつもりです。

それが伝わっていたらいいなと思いながら、帰りの車中で放心状態になっていました。



npodannai



npodannai 10月13日、「第28回ピープルファースト大会in大阪」が開催され皆で参加しました。

コロナ後初の集合型の開催で、しかも1200名を越える参加にエネルギーの大きさを感じました。

海外のゲストスピーチからは「しせつ・かいたい」との強いメッセージがあり、運動の力強さを感じました。

ピープルファースト大会に行くと、普段の活動の根底にあるものを見つめ返せるような気がして、今回もいろいろと考えさせられました。

詳しくは開会式で滋賀県代表としてプラカードを持たせていただいた前田が、次回「だんないの道」で書きますのでご期待！



npodannai



他が「いいね！」しました

npodannai 10月10日、長浜市身体障害者福祉協会の親睦会に参加しました。

木之本地区の会員さんが集まって、ポッチャを楽しまれました。

5名の参加と少なめでしたが、その分じっくり楽しむことができました。



npodannai



npodannai 10月14日、長浜きもの大園遊会に長浜米原しょうがい者自立支援協議会として、権利擁護虐待防止班のメンバーや、車椅子ユーザーの皆さんと一緒に参加しました。

本格的な開催は4年ぶりということで、黒壁の大通寺で行われた抽選会に車椅子ユーザーが参加したり、アーケード街を練り歩いたり、一石を投じる活動ができた気がします。

ステージにあがるスロープが設置されていないなど、気になる点はありましたが、これをきっかけに車椅子ユーザーも含めて誰もが楽しめるイベント開催へと一歩ずつ発展することを願うばかりです。

みなさん、楽しい時間をありがとうございました！



npodannai 10月21日、突然企画「ふらっとステッカー」（半分息抜き笑）を実施しました。いつもの黒壁スクエアではなく、だんない地元の木之本で行いました。いつもお世話になっている、サラダパンカップでおなじみの「つるやパン」さんに、滋賀県共生社会サポーターステッカーの申請お願いをしたところ、二つ返事で快く書いてくださいました。その後、「あたらしや」という最近できたカフェに入りました。少しの段差がありましたが、店員さんがすぐに気を利かせて、玄関先に敷いてあるマットで段差を埋めてくださいました。注文したガレットも、とっても美味しかったです！最後に本当の目的だったステッカーの申請をお願いしたところ、趣旨を十分聞いてご理解いただき、快く申請書を書いてくださり大満足の「ふらっとステッカー」となりました。



が「いいね！」しました
npodannai 10月24日、長浜小学校へ講演に行きました。4年生130名ほどに対してお話させていただきました。みなさん、礼儀正しく、真剣なまなざしで聞いてくれました。時間いっぱいまで質問をしてくれて、うれしかったです！



npodannai 10月22日、京都で行われた「優生保護法による被害者とともに歩む大学習会」に参加しました。

講演では、被害者の方から強制不妊手術を受けさせられた当時の体験をお話いただきました。

「子どもを授かりたい」という思いを持った方々に対する、周囲からの否定的な言葉はとても生々しく、このような差別的な考えに基づいた国の政策が実行されていたことに、改めて恐ろしさを感じました。

京都新聞の森さんからは「京都府内の被害実態報告と現在の課題」を報告いただき、京都府内の優生手術にかかる、多くの状況が実態解明に向けての難しさを詳しく説明いただきました。

被害に遇われた方々の人権と名誉の回復、そして未だ隠された実態の解明こそが、優生思想を打ち破ることに繋がると思いました。



npodannai 10月25日、長浜北小学校へ講演に行きました。

インフルエンザなどが流行り、1クラス学級閉鎖となるなかでお話させていただきましたが、みなさん元気に聞いてくれました。

お話のあと、ポッチャもあって2時間の盛りだくさんな内容でしたが、最後まで楽しく過ごせました！お互いに指摘し合うなど、とてもしっかりした子どもさんたちでした。



挿絵・題字 五十嵐 美里 (いがらし みさと)

編集後記

つい最近まで汗ばむ陽気の日もありましたが、一気に肌寒くなりました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

今回の「だんないの道」は、寄稿や、新たに“あくてい部インフォメーション”という、だんないでそれぞれ役割を担っている各部からの活動報告のコーナーを設け、より幅広いテーマで私たちの活動をお伝えする“熱い”内容になったのではないかと思います。

今年もいよいよあと1ヶ月と少しを残すのみとなりました。時の移り変わりの早さを感じるのは歳のせいとされていますが… でも、だんないはまだまだ“13歳”、新しい年に向けてエンジン全開で活動して参ります。これからも温かく見守っていただければ幸いです。

今号もお読みいただき、ありがとうございました。

(編集部)

NPO 法人 CIL だんない

代表 美濃部裕道 副代表 中川佑希

理事 谷口健人、前田貴行、横山卓馬

URL : cil-dannai.jp

郵便振替口座番号 : ゆうちょ銀行木之本支店

加入者名 : NPO 法人 CIL だんない

〒529-0423

滋賀県長浜市木之本町千田681番4

TEL : 0749-50-3639

FAX : 0749-50-3961

E-mail : info@cil-dannai.jp

00940-2-209115